



STOP!

キャンパス ハラスメント



キャンパス・ハラスメントのない大学をめざして

キャンパス・ハラスメントは、個人の尊厳を傷つけ、人権を侵害する行為です。

同時に、大学の教育・研究を支える環境を破壊する行為でもあります。

日本赤十字北海道看護大学は、いかなるキャンパス・ハラスメントも容認せず、本学構成員の人格を尊重し、キャンパス・ハラスメントが人権侵害及び性差別をもたらすことを認識して、本学に所属するすべての教職員と学生等が協力し合って、キャンパス・ハラスメントが発生しない大学を目指しましょう。

キャンパス ハラスメントとは…

キャンパス・ハラスメントとは、教育、研究、業務の中で、相手の意に反する言動等を行い、相手に不利益や不快感を与えること（セクシャル・ハラスメント及びアカデミック・ハラスメント並びにパワーハラスメント）をいいます。

キャンパス・ハラスメントにあたるかどうかは、あくまでもその言動を受けた本人が不快に感じるか否かによります。

行動による キャンパス・ハラスメント

- 看護研究等において、教員が自分の研究を手伝わせたり、学生として無理な内容を強要する。
- 雑用の強要や長時間にわたり拘束する。
- 本人の意向とは関係なく、就職希望先を強要する。
- 身体を執拗に眺め回す。
- 講義中に、髪の毛や肩、背中、腰などに不必要に触れる。
- 研究指導などを口実に食事やデートにしつこく誘う。

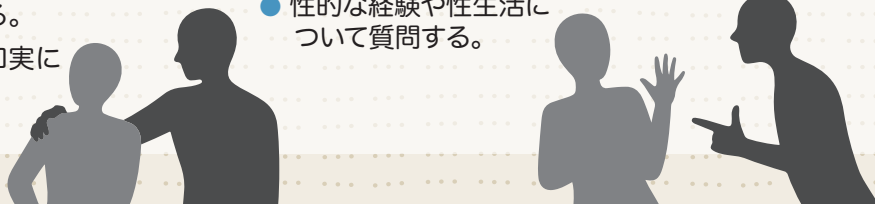
言葉による キャンパス・ハラスメント

- 正当な理由もないのに「卒業させない」「単位を与えない」などのことを言う。
- 職務上知り得た個人情報や、他の者に告げて回り、大学での居心地を悪くする。
- スリーサイズを聞くなど身体的な特徴を話題にする。
- 性的な経験や性生活について質問する。

視覚による キャンパス・ハラスメント

- ノードポスターなどを部室に貼る。
- 新聞・雑誌の卑わいな写真・記事などをわざと見せたり、読み上げたりする。

ハラスメント NO!



STOP! キャンパス・ハラスメント

被害にあっていると思ったら

記録しておくと思えます

誰から、いつ、どこで、どのような被害を受けたのかなどを記録しておく、客観的に事態が説明でき、問題になった場合の解決に役立ちます。

可能であれば「嫌な気持ち」であることを相手に伝えましょう

しかし、「嫌だと言わなかったから」などと自分を責める必要はありません。とっさに「NO!」と言えないのがキャンパス・ハラスメントです。

キャンパス・ハラスメント相談員を置いています

被害に遭っていると思ったときには、一人で悩んだり、泣き寝入りしたりせず、事態が深刻化しないうちに相談員に相談して下さい。本学との関連性がある限り、学内・外、正課・課外、勤務時間内・外のいずれにおいて行われたかは問いません。

相談の方法は

相談員は、面談で相談を行い問題解決の方法をサポートします

あなたのプライバシーと相談内容の秘密は厳格に守られます。

あなたの相談しやすい方法で、希望する相談員に話して下さい

相談員に直接連絡するか、相談受付窓口の総務課にお尋ね下さい。

相談員と話すには…

直接面会の予約をする

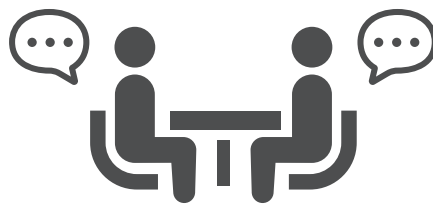
- ・電話で……… (代表) 0157-66-3311にかけ、希望する相談員の内線番号を告げて下さい。
- ・電子メールで… E-mailアドレスは下記の相談員一覧表を参照して下さい。
- ・オフィス・アワーにたずねていく… オフィス・アワーは「授業概要(シラバス)」を参照して下さい。

相談受付窓口を通じて面会の予約をする

相談受付窓口は総務課(管理・研究棟1階)です。午前8時30分から午後5時まで受け付けています。相談から解決にいたる手続きを知りたいときや、どの相談員と話したらよいか分からないときなどは、気軽に相談受付窓口で質問して下さい。

相談員一覧

職員		事務職員	
内線 224 増満 誠 masumitsu@rchokkaido-cn.ac.jp	内線 225 種本 純一 tanemoto@rchokkaido-cn.ac.jp	内線 121 田辺 健一 ktanabe@rchokkaido-cn.ac.jp	
内線 227 吉田 理恵 ryoshida@rchokkaido-cn.ac.jp	内線 233 伊藤 善也 yito@rchokkaido-cn.ac.jp	内線 131 山屋志津香 tsuchiaka@rchokkaido-cn.ac.jp	内線 172 辻 裕昭 tsuji@rchokkaido-cn.ac.jp
内線 254 高儀 郁美 takagi@rchokkaido-cn.ac.jp	内線 257 浅田真由美 asada@rchokkaido-cn.ac.jp	内線 252 佐々木由紀子 yasaki@rchokkaido-cn.ac.jp	
内線 274 喜多 歳子 tkita@rchokkaido-cn.ac.jp	内線 278 新谷 純代 shintani@rchokkaido-cn.ac.jp	内線 259 矢萩 悦啓 yahagi@rchokkaido-cn.ac.jp	
		内線 280 相馬 深輝 souma@rchokkaido-cn.ac.jp	



加害者とならないために!! 自分自身の言動をチェックする習慣をつけましょう

これまで当たり前のことと考えられてきたことや、本人にとっては「悪気のない」「冗談」のつもりでも、相手や第三者が不快に思えば、キャンパス・ハラスメントになることがあります。

自分の気持ちや意思だけでなく、相手の気持ちを思いやって言葉を選び行動を律する心構えが必要です。